

# 長谷川一夫特集

舞台にテレビに今なお幅広く活躍している長谷川一夫(1908年生まれ)は、幼なくして初代中村鴈治郎門下に入り林長丸と名乗って舞台に出演していましたが、1927年に『稚児の剣法』で林長二郎として映画にデビューして以来、1963年の『江戸無情』を最後に映画界から引退するまで実に301本の映画に出演しています。林長二郎を名乗った松竹映画時代から1937年東宝に移って本名の長谷川一夫に戻り、終戦後の新演技座時代を経て1950年からの大映時代と、時代劇を中心にして各社の代表的女優と競演してきた長谷川一夫は、甘いマスクとしなやかな演技が醸しだす独特の雰囲気によって二枚目スターとして第一線にあり、特に女性ファンの間に絶大な人気を誇っていました。

このたびフィルムセンターでは、長谷川一夫が映画にデビューした翌1928年の作品で、現存する唯一のサイレント映画『風雲城史』から映画出演300本記念の『雪之丞変化』にいたる37本の所蔵映画を『長谷川一夫特集』として連続上映することにいたしました。37年間の長きにわたって常に映画スターとしてトップの座を保ち続けてきた長谷川一夫の魅力のよってきたりところを見きわめる絶好の機会と思われますので、単に長谷川一夫ファンの方のみならず、広く日本映画を愛好される皆様方の御鑑賞をお勧めいたします。

1979年3月 フィルムセンター

★日曜・祝日は休館。開映は午後3時・6時15分の2回（開館は12時30分で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります）

★5月19日「忠臣蔵」のみ1時・5時開映

一般200円・学生140円・小人100円

期日	題名	製作年	監督	共演者
4月3日(火)	風雲城史(無声・80分)	松竹・1928年	山崎藤江	千早晶子、相馬一平、正宗新九郎、風間草六、中川芳江
4日(水)	私の兄さん(69分)	〃・1934年	島津保次郎	田中綱代、小林十九二、斎藤達雄、河村黎吉
5日(木)	花婿の寝言(72分)	〃・1935年	五所平之助	川崎弘子、斎藤達雄、小林十九二、忍節子、突貴小僧
6日(金)	雪之丞変化・総集篇(97分)	〃・〃	衣笠貞之助	千早晶子、嵐徳三郎、伏見直江、高堂国典、原健作
9日(月)	かごや判官(62分)	〃・〃	冬島泰三	阪東好太郎、高田浩吉、飯塚敏子、林敏夫、坂東橋之助
10日(火)	土屋主税・前篇(77分)	〃・1937年	犬塚穂	高田浩吉、上山草人、北見礼子、光川京子、林成年
11日(水)	土屋主税・後篇(70分)	〃・〃	〃	中村芳子、中村正太郎、嵐徳三郎、林敏夫
12日(木)	藤十郎の恋(100分)	東宝・1938年	山本嘉次郎	入江たか子、藤原釜足、滝沢修、汐見洋、小杉義男
13日(金)	鶴八鶴次郎(87分)	〃・〃	成瀬巳喜男	山田五十鈴、大川平八郎、藤原釜足、三島雅夫
16日(月)	白蘭の歌(100分)	〃・1939年	渡辺邦男	李香蘭、霧立のばる、山根寿子、悦ちゃん
17日(火)	蛇姫様・総集篇(128分)	〃・1940年	衣笠貞之助	山田五十鈴、大河内伝次郎、入江たか子、黒川弥太郎
18日(水)	支那の夜(127分)	〃・〃	伏水修	李香蘭、藤原鶴太、服部富子、汐見洋、嵯峨善兵
19日(木)	燃ゆる大空(98分)	〃・〃	阿部豊	大日方伝、月田一郎、大川平八郎、灰田勝彦
20日(金)	熱砂の誓ひ(123分)	〃・〃	渡辺邦男	李香蘭、江川宇礼雄、丸山定夫、藤田進
23日(月)	昨日消えた男(90分)	〃・1941年	マキノ正博	山田五十鈴、徳川夢声、高峰秀子、江川宇礼雄
24日(火)	家光と彦左(90分)	〃・〃	〃	古川緑波、黒川弥太郎、千葉早智子、林成年
25日(水)	川中島合戦(116分)	〃・〃	衣笠貞之助	市川猿之助、大河内伝次郎、入江たか子、山田五十鈴
26日(木)	男の花道(75分)	〃・〃	マキノ正博	古川緑波、千葉早智子、渡辺篤、丸山定夫
27日(金)	婦系図・総集篇(110分)	〃・1942年	〃	山田五十鈴、高峰秀子、古川緑波、山本礼三郎
5月1日(火)	伊那の勘太郎(68分)	〃・1943年	滝沢英輔	山田五十鈴、黒川弥太郎、竹久千恵子、丸山定夫
2日(水)	名人長次彌(85分)	〃・〃	萩原遼	山田五十鈴、花井蘭子、横山エンタツ、花菱アチャコ
4日(金)	或る夜の殿様(113分)	〃・1946年	衣笠貞之助	山田五十鈴、大河内伝次郎、高峰秀子、藤田進
7日(月)	銭形平次(83分)	大映・1951年	森一生	長谷川裕見子、佐々木小二郎、三條美紀、日高澄子
8日(火)	源氏物語(123分)	〃・〃	吉村公三郎	京マチ子、乙羽信子、木暮実千代、水戸光子
9日(水)	治郎吉格子(99分)	松竹・1952年	伊藤大輔	高峰三枝子、岸恵子、進藤英太郎、河野秋武
10日(木)	修羅城秘聞(94分)	大映・〃	衣笠貞之助	轟夕起子、大河内伝次郎、沢村晶子、坂東好太郎
11日(金)	続・修羅城秘聞(94分)	〃・〃	〃	加東大介、羅門光三郎、菅井一郎、沢村国太郎
14日(月)	大仏開眼(108分)	〃・〃	〃	京マチ子、大河内伝次郎、水戸光子、黒川弥太郎
15日(火)	獅子の座(118分)	〃・1953年	伊藤大輔	田中綱代、岸恵子、堀雄二、東山千栄子
16日(水)	地獄門(88分)	〃・〃	衣笠貞之助	京マチ子、山形勲、黒川弥太郎、坂東好太郎
17日(木)	番町皿屋敷 お菊と播磨(93分)	〃・1954年	伊藤大輔	津島恵子、田崎潤、東山千栄子、進藤英太郎
18日(金)	近松物語(100分)	〃・〃	溝口健二	香川京子、南田洋子、進藤英太郎、浪花千栄子
19日(土)	★忠臣蔵(166分) 新・平家物語	〃・1958年	渡辺邦男	大映オールスター
21日(月)	義仲をめぐる三人の女(120分)	〃・1956年	衣笠貞之助	京マチ子、山本富士子、高峰秀子、大河内伝次郎
22日(火)	月形半平太(108分)	〃・〃	〃	山本富士子、京マチ子、市川雷蔵、勝新太郎
23日(水)	遊兵物語 浮舟(116分)	〃・1957年	市川崑	山本富士子、市川雷蔵、乙羽信子、三益愛子
24日(木)	雪之丞変化(113分)	〃・1963年	市川崑	山本富士子、市川雷蔵、若尾文子、勝新太郎

## 土曜特集：各国特選

\*入館方法、入館料は平日と同じ。（ヒルは午後3時、ヨルは6時15分開映。先着順、但し、ヨル・ヒル全館入れ替え制）

期日	題名	製作国・年	監督	出演者
4月7日ヒル ヨル	袋小路(111分) 召使(114分)	英・1965年 〃・1963年	ロマン・ボランスキイ ジョゼフ・ロージー	ドナルド・ブレザンス、フランソワーズ・ドルレック、ジャクリーン・ビセット
4月14日ヒル ヨル	宿命(129分) 巴里の空の下	仏・1957年 〃・1951年	ジュールス・ダッシン ジュリアン・デュヴィヴィエ	ダーク・ボガード、ジェームズ・フォックス、セーラ・マイルズ
4月21日ヒル ヨル	屋根の上の赤ちゃん(107分) レッド・ムーン(109分)	米・1969年 〃・1968年	マーク・ロブソン ロバート・マリガン	ピエール・ヴァネック、メリナ・メルクーリ、モーリス・ロネ
4月28日ヒル ヨル	夜のたむれ(105分) 愛のレッスン(95分)	瑞・1966年 〃・1954年	マイ・ゼッタリング イングマール・ベルイマン	ブリジット・オーベール、ジャン・プロシャール、ルネ・ブランカール
5月12日ヒル ヨル	鉄道員(115分) イタリア式離婚狂騒曲(105分)	伊・1956年 〃・1962年	ピエトロ・ジェルミ ピエトロ・ジェルミ	キャロル・ホワイト、ポール・バーカ、スコット・ハイランズ
				グレゴリー・ペック、エヴァ・マリー・セイント、ノーランド・クレー
				イングリッド・チューリン、チエーヴェ・イルム、レナ・ブリンデン
				エヴァ・ダールベック、グンナ・ビヨルンストランド、ハリエット・アンデルソン
				ピエトロ・ジェルミ、エドアルド・ネヴォラ、シルヴァ・コシナ
				マルチエロ・マストロヤンニ、ダニエラ・ロッカ、ステファニア・サンドレッリ

東京国立近代美術館 フィルムセンター

中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋(銀座線)、宝町(都営浅草線)下車 ☎561-0823

\*竹橋・美術館 1979年4月6日～5月27日「岸田劉生展」

\*竹橋・工芸館 1979年4月10日～8月5日「工芸と彫刻とのあいだ」